

京都市交響楽団 特別演奏会 「第九コンサート」

The Special Concert "The 9th Symphony of Beethoven"

ワーグナー:舞台神聖祭典劇「パルジファル」第1幕への前奏曲 (12/27)

ワーグナー:楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」第1幕への前奏曲 (12/28)

ベートーヴェン:交響曲第9番ニ短調「合唱付」op.125 (12/27&28)

Wagner: Prelude to Act I of "Parsifal" Bühnenweihfestspiel (Dec.27)

Wagner: Prelude to Act I of "Die Meistersinger von Nürnberg" Musikdrama (Dec.28)

Beethoven: Symphony No.9 in D minor "Choral" op.125 (Dec.27&28)

2012

12/27 木

午後7時開演 (午後6時開場)

Thursday, December 27, 2012 / 7:00PM

2012

12/28 金

午後7時開演 (午後6時開場)

Friday, December 28, 2012 / 7:00PM

京都コンサートホール Kyoto Concert Hall

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

入場料 円¥5,000 円¥4,000 円¥3,000

- ◆プレイガイド ・京都コンサートホール (075)711-3231 (ホームページからオンラインチケット購入もできます)
(電話予約) ・電子チケットぴあ (0570) 02-9999 Pコード155-837
・ローソンチケット (0570) 000-407 Lコード52065
- ◆当日残席がある場合のみ発売: 学生券&後半券 S¥2,500 A¥2,000 B¥1,500
※学生券は開演1時間前から(学生証をご提示ください)。
後半券は開演後から休憩終了(後半開始)まで発売(学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません)
- ◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約)をご利用ください。
(お子様お1人につき1,000円/12月20日までに京響075-711-3110へお申し込みください)
- ◆10枚以上のチケットお申し込みには団体割引(10%OFF)があります! 京響(075-711-3110)までお問い合わせください。
- ◎お問い合わせ・京都コンサートホール (075) 711-3231・京都市交響楽団 (075) 711-3110
- ◎ホームページ・<http://www.kyoto-ongebun.jp/kyotoconcerthall/> (京都コンサートホール)
・<http://www.kyoto-symphony.jp/> (京都市交響楽団)
- ◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。
- ◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

主催: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市



協賛: ローム株式会社

協力: 株式会社ドルチェ楽器

後援: (株)エフエム京都

発行: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

感動の2回公演! ベートーヴェンの神髄を説く沼尻竜典の「歓喜の歌」!

合唱 京響コーラス
Chorus: Kyoto Symphony Chorus

テノール チャールズ・キム
Tenor: Charles KIM

バリトン 青山 貴
Baritone: Takashi AOYAMA

メゾ・ソプラノ 澤村 翔子
Mezzo Soprano: Shoko SAWAMURA

ソプラノ コ・ヒヨナ
Soprano: Hyuna KO

指揮 沼尻 竜典
Conductor: Ryusuke NUMAJIRI
©RYOICHI ARATANI



美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。

Rohm Music
Foundation
ロームミュージックファンデーション



京都市交響楽団 特別演奏会 「第九コンサート」

The Special Concert "The 9th Symphony of Beethoven"

指揮 沼尻 竜典 Conductor : Ryusuke NUMAJIRI

東京生まれ。桐朋学園大学で指揮を小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明、作曲を三善晃、ピアノを徳丸聡子、藤井一興の各氏に師事。1989年渡独後はベルリン国立芸術大学でハンス＝マルティン・ラーベンシュタイン教授に師事。1990年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝。これまでに東京フィル正指揮者、名古屋フィル常任指揮者、日本フィル正指揮者等を歴任。世界の主要オーケストラに客演するほか、ベルリン、ミュンヘン、ケルン、シドニー、新国立劇場などで数々のオペラ公演も指揮。現代音楽にも深い理解と造詣を持ち、数多くの日本初演を手掛けている。1991年第1回「出光音楽賞」、1999年第7回渡邊暁雄音楽基金音楽賞、2001年第51回芸術選奨文部科学大臣新人賞、2004年第3回齋藤秀雄メモリアル基金賞、2005年第46回毎日芸術賞、第23回中島健蔵音楽賞、2011年文化庁芸術祭優秀賞、第61回芸術選奨文部科学大臣賞をそれぞれ受賞。現在、びわ湖ホール芸術監督、日本センチュリー響首席客演指揮者、群馬交響楽団の首席指揮者兼芸術アドバイザー、トウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ音楽監督。

ソプラノ コ・ヒヨナ Soprano : Hyuna KO

ソウル大学、ニュルンベルク＝アウグスブルク音楽大学に学び、ジェームズ・テイラー教授の元でディプロマを取得。その後ケルン音楽大学に移り、ハンス・ゾーティン教授に師事。「ドン・パスクワレ」ノリーナ、「ヘンゼルとグレーテル」、「ワルキューレ」ジークリンデ、「道化師」ネッダ、「蝶々夫人」タイトルロール、「トゥーランドット」リユー、「カルメン」ミカエラ、「ボエーム」ミミなどでドイツ各地の歌劇場に出演。パッハ「マタイ受難曲」、ハイドン「天地創造」、ベートーヴェン「第九」などオーケストラとの共演でも高い評価を得ている。

メゾソプラノ 澤村 翔子 Mezzo Soprano : Shoko SAWAMURA

東京学芸大学音楽科声楽専修卒業。04年国際ベルヴェデーレ・オペラオペレッタコンクール日本代表。同年第3回長久手オペラ声楽コンクール特別賞受賞。08年イタリア・アトリで行われたアクアヴィーヴァ声楽コンクールファイナリスト。07年よりイタリア・ボローニャへ渡り研鑽を積む。これまでに『カルメン』メルセデス、『ヘンゼルとグレーテル』ヘンゼル、『ナクソス島のアリアドネ』作曲家、『セヴィリアの理髪師』ロジーナ、『天国と地獄』ヴェニウス等、オペラ、オペレッタに出演。歌唱力・豊かな表現力は勿論、演技面においてもその評価は高い。またヴェルディ「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」などのソリストでも好評を博しており、16世紀後半～現代までの幅広いパートリを持っていて。近年では2012年5月二期会ニューウェーブオペラ「子供と魔法」にタイトルロールで出演する他、新作初演を多く手がける「本歌取りプロジェクト」に結成当初より参加するなど活躍の場を広げている。二期会会員。

テノール チャールズ・キム Tenor : Charles KIM

1974年ソウル生まれ。ソウル大学を卒業後、アメリカ・フィラデルフィアのカーティス音楽院で学んだ。その後、静岡国際オペラコンクールなど数々のコンクールに入賞し、2003/04年シーズンよりドルトムント歌劇場の専属歌手として活躍。抒情的なテノールのレパートリーを非常に得意としている。2011年にリスト「ファウスト交響曲」のソリストとして、ユベール・スダーン指揮・台北市立交響楽団と共演し好評を博したほか、2012年7月の東京交響楽団定期演奏会においても同曲でスダーン指揮のもと、その圧倒的な声量で魅了した。

バリトン 青山 貴 Baritone : Takashi AOYAMA

東京都出身。東京芸術大学卒業、卒業時に松田トシ賞受賞。同大学大学院修士課程オペラ科修了。二期会オペラスタジオ第44期マスタークラス修了（修了時に最優秀賞・川崎静子賞を受賞）。新国立劇場オペラ研修所第4期修了。04年より文化庁在外派遣研修員として1年間ボローニャに留学。06年からはロームミュージックファンデーションの研究奨励金を得て、ボローニャ、ミラノで研鑽を積む。第6回カルロス・ゴメス国際コンクール（07年イタリア）第1位。オペラでは、06年二期会「蝶々夫人」ヤドリ、07年東京二期会「仮面舞踏会」レナート、08年新国立劇場「黒船」第二の浪人、漁師、等で出演。09年新国立劇場「トスカ」スカルピアは特筆に価する。12年2月には東京二期会「ナブッコ」表題役に出演。コンサートでは「第九」、オルフ「カルミナ・ブラーナ」等のソリストを務める。日本人離れた品格のある歌唱でこれからの活躍が非常に期待されているバリトンである。第19回（平成20年度）五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。二期会会員。

合唱 京響コーラス Chorus : Kyoto Symphony Chorus

1995年秋、京都コンサートホール開館記念の京都市交響楽団定期演奏会「第九」での演奏を機に京響第九合唱団として結成。京響の自主演奏会を軸にオーケストラ合唱作品に取り組み、更に音楽的な活動を展開する合唱団として2012年4月から「京響コーラス」と名称を変更し、創立者の井上道義を創立カベルマイスター、京響常任指揮者広上淳一をスーパーヴァイザーとして迎えて新たにスタートした。現在、16歳以上の約150名の団員で構成されており、毎週月曜日の夜を中心に京響練習場・京都市内文化会館で練習を行っている。

京都市交響楽団 Kyoto Symphony Orchestra

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。最近では、楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏などにも積極的に取り組み、07年「第25回京都府文化賞特別功労賞」、「京都創造者大賞2007」受賞。08年4月からは、第12代常任指揮者に広上淳一、桂冠指揮者に大友直人が就任し、09年は「スプリング・コンサート」や「オーケストラ・ディスカバリー」など新企画で注目を集めた。10年11月広上淳一指揮による定期演奏会のライブ録音CD第1弾を発売し、12年2月にはライブ録音CD第2弾を発売。半世紀という節目を経て、「京響」は今、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進をはかっている。



次回予告

2012年 10/28(日) から発売!



©鶴芳則



©Kiyotaka Saito

特別演奏会「ニューイヤーコンサート」

指揮界の新星・山田和樹のシューマン「春」で新年を！
～壮麗なる仲道郁代のベートーヴェン「皇帝」とともに～

日時：2013年1月12日(土) 午後2時30分開演

会場：京都コンサートホール

指揮：山田 和樹 独奏：仲道 郁代(ピアノ)

曲目：ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第5番変ホ長調「皇帝」op.73
ディーリアス：「小管弦楽のための2つの小品」から、
「春を告げるかつこう」

シューマン：交響曲第1番変ロ長調「春」op.38

入 場 料

⑤¥5,000 ④¥4,000 ③¥3,000 ②¥2,000 (舞台後方席)

次回予告

2012年 10/28(日) から発売!



©K.Miura



©Yuji Hori

第564回定期演奏会

驚異のトランペッター、ルベン・シメオVS
広上淳一のタクトが唸る、熱狂の「幻想交響曲」!

日時：2013年1月25日(金) 午後7時開演

会場：京都コンサートホール

指揮：広上 淳一(常任指揮者)

独奏：ルベン・シメオ(トランペット)

曲目：ハイドン：トランペット協奏曲変ホ長調Hob.VIle:1
ベルリオーズ：幻想交響曲op.14

入 場 料

⑤¥4,500 ④¥4,000 ③¥3,500 ②¥2,000 (舞台後方席)